

会 議 録

- 1 附属機関等の会議の名称
令和4年度第1回美里町子ども・子育て支援事業計画策定等委員会
- 2 開催日時 令和4年11月18日（金）午前10時30分から午後0時15分
- 3 開催場所 近代文学館2階 視聴覚会議室
- 4 会議に出席した者
 - (1) 委員
塩野悦子委員長、青木英治副委員長、澤村美香子、千葉千代、多田より子
 - (2) 事務局
子ども家庭課 課長 櫻井清禎、課長補佐 藤崎浩司、係長 伊藤智昭
- 5 議題及び会議の公開・非公開の別
 - 議事（1）第2期美里町子ども・子育て支援事業計画の改訂について
 - （2）その他

会議 公開
- 6 非公開の理由
—
- 7 傍聴人の人数
0人
- 8 会議の資料
・第2期美里町子ども・子育て支援事業計画（新旧対照表）
- 9 会議の概要
 - (1) 第2期美里町子ども・子育て支援事業計画の改訂案について資料に基づき事務局が説明を行った。

櫻井課長 皆様、おはようございます。本日は、お忙しい中ご参集いただき、ありがとうございます。本日司会を務めさせていただきます、子ども家庭課課長の櫻井です。よろしくお願いいたします。

会議前にご報告させていただきます。本日、大平委員と忽那委員から、ご都合により欠席するとの連絡をいただいております。

それでは只今から、令和4年度第1回美里町子ども・子育て支援事業計画策定等委員会を開催いたします。

ここで、美里町子ども・子育て支援事業計画策定等委員会委員長へ諮問を行います。本来であれば、町長から諮問書をお渡しするところではございますが、公務のため出席できないことから、私の方から諮問書をお渡しいたします。

櫻井課長 （諮問書読み上げ）

櫻井課長 それでは次第の3番、委員長のあいさつを、塩野委員長お願いします。

塩野委員長 （あいさつ省略）

櫻井課長 本日は委員8人中5人の委員の出席をいただいております。美里町子ども・子育て支援事業計画策定等委員会条例第4条第2項におきまして、会議の定足数を満たしていることをご報告いたします。また、会議次第にはございませんが、当委員会の会議運営について、委員の皆様にお諮りさせていただきたいと思っておりますが、委員長よろしいでしょうか。

塩野委員長 はい。

櫻井課長 美里町附属機関等の会議の公開に関する規則第15条、会議録作成には、会議録を作成し、当該会議に出席した2人以上の附属機関等の委員の署名を得なければならない。と定められております。今回、会議録署名委員には、青木副委員長と多田委員にお願いしたいと思っております。よろしくお願いいたします。

会議録の公開については、会議の議事録及び資料は後日町のホームページに公表させていただくことをご了承願います。

それでは、美里町子ども・子育て支援事業計画策定等委員会条例第4条第1項の規定により、委員長が議長となることとなっておりますので、塩野委員長に議事進行をお願いいたします。

塩野委員長 それでは、町長から第2期美里町子ども・子育て支援事業計画の改定についての諮問がありましたので、事務局から説明をいただいた後に、皆様からご意見をいただきながら審議をしていきたいと思っております。議事の（1）第2期美里町子ども・子育て支援事業計画の改訂について、事務局から説明をお願いいたします。

藤崎補佐 ※別資料「第2期美里町子ども・子育て支援事業計画（新旧対照表）」に基づき説明

- 藤崎補佐 資料説明のほかにもう1点お話しさせていただきたいことがございます。本日お集りの皆様の任期が令和5年1月30日までとなっており、任期満了の時期を迎える前に本会議の内容をまとめた答申案を審議していただきたく、年内にもう1回会議の開催を予定しております。日程については、12月26日月曜日か27日火曜日のどちらかで開催したいと考えておりますが、委員の皆様のご都合についてお聞きしたいと思います。以上、併せてご審議のほどよろしくお願いたします。
- 塩野委員長 それではまず次回の会議についてですが、日程に問題なければ、時間についてはいかがでしょうか。
- 多田委員 できれば今日と同じ時間にしていただけると助かります。
- 塩野委員長 多田委員から時間について希望がありましたので、あと、日程については事務局で決めていただいてもいいでしょうか。
- 藤崎補佐 それでは後日改めてご案内させていただきます。
- 塩野委員長 改めまして、事務局から説明いただきました第2期美里町子ども・子育て支援事業計画の改訂について、委員の皆様からご質問はありますか。
- 澤村委員 26ページについて、美里町の人口からすると、子どもの数が当初計画からかなり減っていますが、理由はあるのでしょうか。
- 櫻井課長 「子ども人口の推計」の数値については、過去5年の人口をベースに推計しております。令和2年度の計画策定当初は、令和2年度より前の比較的生数が多かった5年間の実績の数値をベースにし、今回の改定案では、低い水準で実績が出た後の令和4年以前の5年間をベースにしております。そのため、全体的に減少してしまっている状況です。
- 多田委員 テレビなどでも、特に都市部で少子化での自然減少が言われていて、建物自体も廃墟になる可能性があり、どのように利用していくか、そういった将来への準備、施設の運営の仕方が問題になっていると聞きましたが、美里町では少子化に対しての子どもの受け入れ体制などについてはどのように考えていますか。
- 櫻井課長 委員のおっしゃるとおり、少子化は本町だけではなく都市部でも問題になっています。美里町の今後の受け入れ体制についてですが、公立施設のうち小牛田保育所分園につきましては利用希望者の減少もあり令和3年度から休園をしております。ただ、今後、分園での受け入れを行うまで子どもの数が増える見込みが無いため、休園ではなく、廃止の方向で今後進めさせていただきます。
- 青木副委員長 また、今後さらに子どもの数が減る場合については、公立施設の定員を縮小し、民間施設の運営に支障が出ないように調整していく予定でございます。27ページの1号認定の量の見込について、当初の計画と大きく数字が異なっていますが、理由は何でしょうか。

- 伊藤係長 数字の推計については、こちらも過去数年間の実績がベースとなっており、それに年齢別の人口推計を加味して算出しております。当初の計画値を算出した際と算出方法が異なっており、より現状に近い数値で算出したものになります。
- 多田委員 幼稚園などで、子どもの数が減ってクラスを減らしていることもありますか。
- 伊藤係長 なんごう幼稚園は各学年2クラスずつ部屋がありますが、現在は年中のみ2クラスで、年長、年少は1クラスで運営しています。そのほかの幼稚園については空きクラスが発生するまでにはなっていませんが、1クラスの人数が減っているという状況です。
- 青木副委員長 放課後児童クラブについてですが、6年生まで受入れることを考えた時に、希望している方は全員受け入れられている状況でしょうか。
- 櫻井課長 放課後児童クラブの今年度の状況と来年度の見込について報告させていただきます。
- 現在、各小学校単位に放課後児童クラブがあり、町内6か所で運営しております。このうち利用希望が多いのが不動堂放課後児童クラブで、そこだけが全ての利用希望に対してお応えできていない状況です。3年生までのお子さんについては全て受け入れできていますが、高学年のお子さんについては一部お断りしております。それを解消するために、今年度新たな施設を建設しており、120人の定員を160人に増やすことで、先日行った令和5年度の利用申込の人数を見ますと、令和5年度は4年生以上の方も全員受け入れできるという状況になっております。
- 青木副委員長 元の施設は何か活用するのですか。
- 櫻井課長 仮に、新しい施設を建てても定員を超えるようであれば、そちらも活用しなければならぬと考えていたところですが、先ほどお話ししたように令和5年度は定員を超えることはなさそうですし、建物自体も老朽化しているため、今後の検討事項ではありますが、解体することになるのではないかと考えております。
- 千葉委員 共働きの世帯は増えているように感じますか。
- 伊藤係長 増えているように感じます。具体的にどの程度増えているかについては把握しておりませんが、年齢別の人口と、保育施設の利用者数を計算しますと、全体の60%から70%のお子さんが保育施設を利用している状況です。
- 特に駅東に食と森の保育園が開園した令和2年度は、小牛田保育所分園を閉めた状態で待機児童を解消できる見込みでしたが、新たな保育施設のへの期待もあってか保育ニーズが一気に高まり、分園でも受け入れた状態でも待機が発生してしまったということがありました。現在は多少落ちつい

- てはおりますが、それでも高い水準にあると思います。
- 青木副委員長 食と森のこども園美里で増築工事をしているのは受入枠の拡大を行うのですか。
- 伊藤係長 幼稚園枠の1号認定について、今年度は既存の施設の広さをやりくりして8人の枠を確保していますが、それを15人まで拡充する工事です。
- 澤村委員 幼稚園枠と保育枠で、受ける教育や保育の内容は同じ施設の中で変わってくるものなのでしょうか。
- 伊藤係長 最近幼稚園は教育、保育施設は保育だけというようにはっきり分かれているものではありません。認定こども園については特に、教育枠・保育枠の子どもと一緒に生活をし、教育を受けます。そして教育枠の子どもは午前中で帰り、保育枠の子どもは夕方まで保育を受けるという形になります。
- 澤村委員 一緒に教育を受け生活をするけれども所属だけが違うということですか。
- 伊藤係長 そうなります。普段の生活を見ただけでは1号認定の子どもと2号認定の子どもの区別はつかないと思います。
- 千葉委員 今、公園に行っても子どもの姿はほとんど見なくなりましたが、ご家庭としては、兄弟の人数が少なくなっている中で、保育所等に預けて集団生活を送らせたいという思いがあるのでしょうか。
- 塩野委員長 共働きのため預けなければならないというところが一番かとも思いますが、そういった側面もあると思います。また、外で子どもを見なくなったのは、中でする遊びが増えてきたこと。コロナウイルスの拡大でよりそれが顕著になってきたことがあると思います。
- 千葉委員 子どもを在宅で育てたいという保護者の方から話を聞いたことがありますが、周りの家庭がみんな子どもを保育園に預けて共働きをしていて、それを見るととても焦ってしまうということでした。昔は公園に行けば友達がいとお話もできてという状況でしたが、今は公園に行っても誰もいない。保育園に通わせないと、子ども同士、親同士の繋がりも作れないという中では、共働きをして保育園に預けるという方向になってしまうのではないかと思います。
- 塩野委員長 今はSNSでやり取りをして、その中で安心するという親もいるようです。ママ友のマッチングアプリもあるそうで、以前とはママ友同士の関係も変わってきたと感じます。
- 千葉委員 出生数もかなり減ってきているようです。広報で9月の出生数が1人というのを見て驚きました。
- 伊藤係長 月をまたいで届出をした場合は集計に含まれないため、月の終盤に産まれた子どもは反映されておられません。1人という月はまだありませんが、全体的に見ても年々かなり減っていることは確かです。
- 塩野委員長 美里町に1軒、助産院が開業しました。以前大崎市民病院の助産師だった

- 方で、母乳育児などを教えることもできる方ですので、ぜひ活用していただければと思います。
- 塩野委員長 ほかにありますか。
- 千葉委員 40ページの、放課後子供教室は放課後児童クラブとは違うのですか。
- 櫻井課長 放課後児童クラブは、小学生を放課後の時間に預かるというもので、保育所と同じように就労家庭のお子さんを預かる事業です。一方、放課後子供教室は、就労家庭などの区別無くだれでも参加できるものですが、現状で事業が実施できているかという点、出来ていない所がほとんどです。南郷地域では、ボランティアの方が中心となり行事を計画し、それに参加したい子どもたちを募って実施しています。
- 千葉委員 図書館でやっているものでしょうか。
- 櫻井課長 主に農村環境改善センターを拠点に活動しています。
- 青木副委員長 ファミリー・サポート・センターについてですが、今年度から実施されたということで、令和4年も半年経過しましたが、利用者はいますか。
- 櫻井課長 今年度から事業を開始し、会員の募集も行っておりますが、なかなか会員が集まらないという状況でした。周知の方法も変えながらなんとか10人を超える会員を確保したところですが、預かる側の会員（協力会員）が受けなければならない研修のうち救命講習が、コロナウイルスの関係で現在行えない状況になっています。その講習の受講が完了次第事業を開始する予定ですので、現状の実績は0件です。
- 多田委員 その研修は美里町独自のものでしょうか。保育士の資格があっても受けなければならないものですか。
- 櫻井課長 保育士であっても受けしてもらわなければなりません。研修については美里町が行うものですが、研修内容は国からガイドラインが示されていて、救命講習は必須項目となっています。
- 多田委員 会員の年齢層は若い方が多いのですか。
- 櫻井課長 協力会員については、子育てを終えた年齢層の方が多く、預けたい会員（利用会員）と、どちらにも登録いただく両方会員は比較的若い方が多い状況です。
- 青木副委員長 協力会員が10人以上いるということですか。
- 櫻井課長 協力会員、利用会員合わせた数です。
- 青木副委員長 預かってもいいよという人はまだまだ足りていない印象ですか。
- 櫻井課長 そうですね。また、この事業は会員登録制ですが、そこを知らずに、預けたいと思ったときはすぐに預かってもらえると思っている方が一定数いるのではないかと思います。いつ使うかわからなくとも、もしもの時のために事前に登録をしてほしいと考えています。
- 幼稚園や保育所を通じて事業の周知を図ってはいますが、あまり進んでい

- ないのが現状です。
- 多田委員 これだけ保育所が充実していれば、突発的に「預けたい」となる機会も少なくなりそうです。
- 櫻井課長 都市部ではファミリー・サポート・センターの利用が多いようですが、近隣の市町村に聞いても利用希望は多くないようです。核家族が進んでいるといっても、祖父母が近くにいたりするなど、事業を利用しなくとも何とかなる家庭が多いのではないかと思います。
- 塩野委員長 立ち上げただけでも前進したと思います。多くの事業は、立ち上げ直後は利用者が少ないものです。
- 多田委員 障害を持つお子さんも預かってもらえるのですか。
- 櫻井課長 本事業はマッチングサービスになりますので、預かる側の方に、そういったお子さんでも預かれますという方がいれば、利用することも可能です。
- 多田委員 保険にも入っているんですか。
- 櫻井課長 はい。
- 塩野委員長 ほかにありますか。
- 千葉委員 先ほどの子供教室は町内に何カ所ありますか。
- 櫻井課長 現状では南郷地域1カ所で、以前は北浦地域にもありましたが、今はコロナウイルスの影響か、活動はしていないようです。
- 千葉委員 何かテーマを決めて子どもたちを集めるという感じでしょうか。
- 櫻井課長 小学校区ごとに地域のボランティアを募って実施する事業ですので、まずそのボランティアに集まってもらえるかということが、事業を進める上で重要になってきます。
- 澤村委員 子育て短期支援事業（ショートステイ）については変更が無く、広域利用の可否について検討するとなっていますが、この事業について何か進展はありましたか。
- 櫻井課長 この事業については今のところ進展はありません。
- 多田委員 幼稚園にしても保育園にしても多くのお子さんを預かっていると思いますが、感染症対策はどのようにしていますか。
- 櫻井課長 ある程度大きくなってくればマスクの着用ができますので、そうなれば基本的な感染症対策をお願いしています。ただ、小さな子どもについてはマスクの着用が難しいので、出来るだけ密にならないようにするとか、給食は対面方式ではない状態で黙食を基本にするなどの対策を取っています。
- 塩野委員長 よろしいでしょうか。
- その他として事務局からありますか。
- 伊藤係長 SNS等の情報発信についてお話しさせていただきます。まず、お配りしている資料について、先日まちづくり推進課を通して、子育て情報誌への記事掲載の提案がありました。情報誌内に各自治体のPRコーナーがあり、

- 美里町としては子育て支援センターの紹介記事をお願いしております。記事の中にQRコードがあり、これを読み込むと、町ホームページの子育て支援センターのページに繋がるようになっています。他にも何件か、美里町の子育て支援情報を載せるというお話が来ており、子育て支援センターについて積極的にPRしております。他にも、広報みさとに記事を載せたり、美里町の公式LINEアカウントから子育て情報を発信したりという方法も検討してまいります。
- 千葉委員 記事の中に子育て相談に応じる子育てアドバイザーと書いてありますが、今この方はいらっしゃるんですか。
- 伊藤係長 保育士の資格を持つ方が常駐しており、遊びに来ながら相談を受けたり、定期的に食育や歯磨き教室などを開催したりしています。
- 千葉委員 実際に子育てに関する相談というのはあるんですか。
- 伊藤係長 相談だけに来る保護者の方はほとんどいないと思いますが、子どもを遊ばせるついでに相談するという方は多いようです。
- 千葉委員 このようなサービスは今後も大切にすべきだと思います。
- 塩野委員長 今、全国的に「切れ目のない支援を」ということで、妊娠し、母子手帳を受け取る際に保健師が面談し、子育て支援センターについての情報も紹介するようです。子育て支援センターは相談窓口としては相当敷居が低いもので、子どもを遊ばせに行きながら相談したり愚痴を聞いてもらったりできますし、保健師とも連携が取れています。
- 多田委員 幼稚園にいた時に、保護者は相談できるところが欲しいのだと感じました。生まれてすぐの時期とも違って、成長過程それぞれに新たな悩みが出てくるようです。以前、研修会を開催するという話が出て、コロナウイルスの関係でそれも難しくなりましたが、落ち着いたらまた検討していただければと思います。
- 櫻井課長 前回の会議の際も研修会等のお話が出ましたが、コロナウイルスの感染状況に波があり、なかなか話を進めることができませんでした。今後もコロナウイルスの影響が続くそうなので、研修会という形ではなく、例えば子育て支援センター内で「子育て相談会」というようなものを企画しようかとも考えております。
- 多田委員 そういうオープンな相談会も大事だと思いますが、保護者にとって一番相談できるのは、実際に子どもを見てくれている保育士さんだと思います。その保育士さんのスキルアップや個別ケースの相談などを行うことも大切だと思います。
- 塩野委員長 お子さんの個別の状況の把握については、健診などを通して保健師が行っていると思います。
- 青木副委員長 子育てに悩みすぎていてどうしようもない状態の方がそういう相談の場

に行くんだと思いますが、その1歩手前にいる方はあまりそういう所に相談に出向くことはしないと思います。

塩野委員長　　そういう方についても保健師がフォローするよう全国的な動きがあるので、美里町でも訪問や電話などで対応していると思います。保健師と保育士の連携によって、状況が深刻にならないよう取り組んでいます。

青木副委員長　文化会館などを使って講演会を開くというのはどうですか。誰でも自由に参加してくださいという形式の方が敷居が低くなって、ちょっと聞いてみようかなとなるんじゃないかと思います。今はコロナ禍で難しいとは思いますが、落ち着いたら。

澤村委員　　芸能人などの話を聞いていると、子育てについてのマイナスなことは発信されずに、子どもについての良いことしか伝えられないので、子育てに悩んでいる自分はダメな親なんだと思ってしまうこともありました。

塩野委員長　　SNSでの子育ての話題は自慢大会で、一番良い所だけしか話題に出されないで、それを見てショックを受けているお母さん方が沢山います。でするので、逆のバージョンのSNSがあったらいいんじゃないかとも思います。

千葉委員　　子育てはそんな綺麗なものではないですよ。しかし、今になって思えば子育てしていたころが一番充実していたと思います。

塩野委員長　　先日お会いした妊婦さんは、出産の心配より保育園の心配をしていました。美里町はここ数年で保育園事情がかなり良くなっているので、子育てをしやすい町としてもっと外へアピールできると思います。

山元町は最近新規で転入する方が多くなっていて、それは、家を建てる時かなりの額の補助があるそうです。子育てを盛り上げるには現物支給か現金支給しかないんじゃないかと思います。自然減少だと諦めずに、思い切った手段に出ないと子どもの人口は増えていかないと思うので、いい方向に持って行ってほしいと思います。美里町には小牛田駅がありますし、仙台への通勤圏内です。

千葉委員　　最近聞くのは、子育ても大事だけれど、その前に親育てをしてほしいということです。子育てをするにも親が育っていないと。子どもがそばにいてもずっとスマホをいじっていたり、何か起きれば全部他人のせいにして、自分が子育てをしているという意識があまりにも希薄な親がいるようです。

塩野委員長　　今、世界的にプレコンセプションケアということが言われています。妊娠前からいろいろな教育が必要だという考えで、思春期から、あるいは成人年齢くらいから、例えば妊娠する前からたばこやお酒は控えましょうとか食べ物に気を付けましょうとかいった情報を与えましょうという方向性にシフトしています。

塩野委員長 よろしいでしょうか。

藤崎補佐 もう1点よろしいでしょうか。

委員の任期に関わる事ですが、次の委員さんの任期が令和5年1月31日からとなりますので、12月の広報みさとに公募委員さんの募集のお知らせを載せたいと思っています。12月の5日から15日の間に子ども家庭課で手続きできますのでお知らせいたします。

櫻井課長 それでは、塩野委員長進行いただきありがとうございました。本日審議いただいた内容を事務局でまとめ、答申（案）を作成させていただきます。その答申（案）をご審議いただくために、12月の26日か27日の午前中に第2回の会議を開催させていただきます。改めてご案内いたしますので、よろしくお願いいたします。

以上をもちまして本日の会議を終了させていただきたいと思います。大変ありがとうございました。

上記会議の内容に相違ないことを証するため、ここに署名します。

令和 年 月 日

会議録署名委員

委員 _____

委員 _____